

この時計の特長

この時計は、以下の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら時計を動かします。

ソーラー充電機能

◆ストップウォッチとして使えます

1秒単位で24時間まで計測できます。

ストップウォッチモード

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、電子音でお知らせします。

アラームモード

◆2つの時刻を表示できます

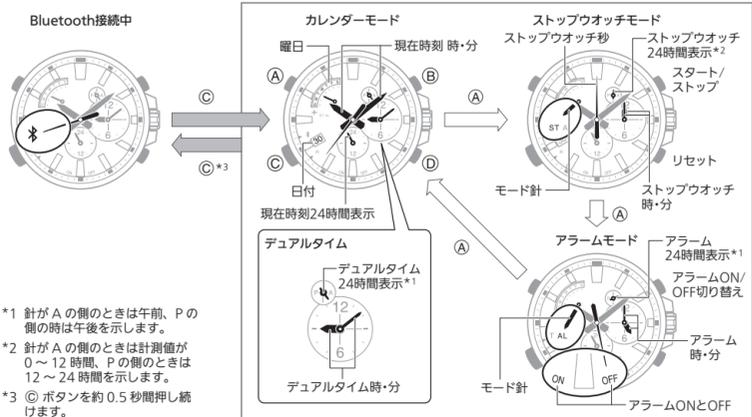
現在時刻の他に、別の時刻を小窓に表示できます。モバイルリンク機能を使えば、ワールドタイム都市を設定し、その都市の時刻を小窓に表示できます。

デュアルタイム機能

モードの種類と切り替え

ボタンを押すごとに以下のようにモードが切り替わります。

- (A) ボタンを約 2 秒間押し続けると、カレンダーモードに切り替わります。



ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏面に「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏面に表記	[BAR]表記無し	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
洗滌、雨	○	○	○	○	
水仕事、水泳	×	○	○	○	
ウインドサーフィン	×	×	○	○	
スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○	

- 専門的な潜水用スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏面に「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっており、多量の汗を発生する場合は、もしくは湿度の高い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の種類でも、以下のご使用はお避けください。防水性能の低下や、ガラスの内側に曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用するこ

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをすると、石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側に曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

製品仕様

精 度	：平均月差±15秒
基本機能	：時・分(10秒ごとに針が動きます)・秒、24時間制、日付(2000～2099年までのフルオートカレンダー)、曜日
デュアルタイム機能	：時・分、24時間制 ホームタイムの時刻入れ替え機能
ストップウォッチ機能	：計測単位=1秒 計測範囲=23時間59分59秒(24時間) 計測機能=通常計測
アラーム機能	：セット単位=時・分 電子音=10秒間

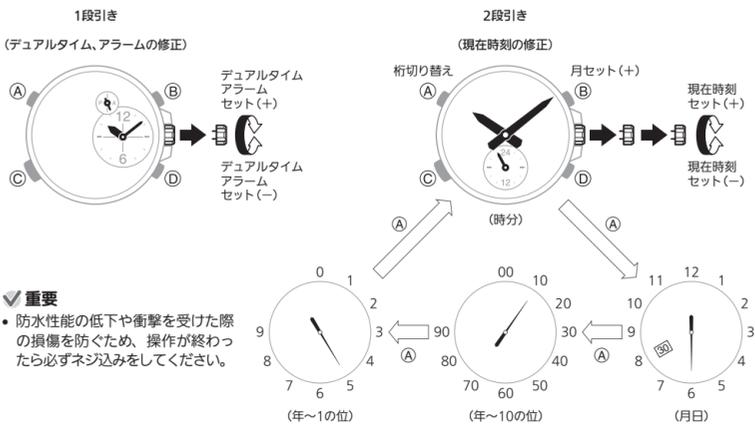
モバイルリンク機能	：自動時刻修正機能 決まった時刻に自動で時計を合わせる 携帯電話探索機能 時計操作により、携帯電話の音を鳴らす サマータイム自動切り替え機能 スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える 針ずれ補正機能 通信仕様 Bluetooth® SMART 通信距離=～2m(環境により変化)
-----------	---

その他：パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能、機内モード(通信を無効にする)

使用電池：二次電池

モードの種類と切り替え

◆りゅうずの使い方（お使いになるときは、りゅうずを左回しにして、ネジ込みを緩めてください）



ご使用上の注意

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理(有償)や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 温度
 ●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- ショック
 ●通常の使用状態でショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落としたり、強くぶつたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/Baby-G/G-ms)は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ(モトクロスなど)でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション(アナログとデジタル)時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気(オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など)を発生する器具に近づくとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂/バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

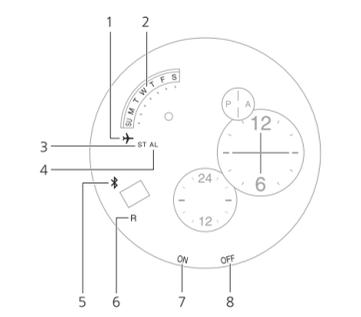
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせる場合があります。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

製品仕様

持続時間	：約8か月
使用条件	： ・モバイルリンク機能： 2回(4分間) /日 ・アラーム：1回(10秒間) /日 ・パワーセービング：6時間 /日

モードの種類と切り替え

◆文字板の表示について



- 1: *：機内モード
- 2: SU/M/T/W/T/F/S:曜日
- 3: ST:ストップウォッチモード
- 4: AL:アラームモード
- 5: *：Bluetooth接続中
- 6: R:Bluetooth接続待機中
- 7: ON:アラームオン
- 8: OFF:アラームオフ

機能の詳細(操作ガイド)については、下記ウェブサイトにあるEQB-510の「Japanese/日本語」を選んでご覧ください。



<http://support.casio.com/wat/bs/>

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けているので、無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けているので以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 分解および改造すること
- 無線LANは、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
 - 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
 - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
 - 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
 - 大型金属製家具の近く
 - 各機器の間に人が入ったり、間を人が横切ると、腕を組んだりしたとき
 - 腕時計と携帯電話等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)
- 電波を使用している関係上、第三者が故障または偶然に傍受することもあると考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることは使用しないでください。

●以下、ARIB(一般社団法人電波産業会)に準ずる>

●本機は2.4GHz帯を使用し、変調方式はDS-SS/FH-SS/OFDM方式、DS-FH、FH-OFDM複合方式以外の「その他の方式」です。また、想定される干渉距離は約10mです。

2.4 XX1

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。
 1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
 3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

- 時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかな布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。
- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
 - 金属バンドおよび樹脂/バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
 - 樹脂/バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂/バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
 - 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
 - りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が飽たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分が鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すまみに付着した汚れやさびがしみ出て、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体質により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂/バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門にご相談ください。

ご使用上の注意

- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせる場合があります。
- 塗装部品は、使用状況(過度の外力、連続したこすれ、衝撃等)により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくとし色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品の色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたまにしないでください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸水性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になります。さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸水性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗腐防錆バンドについて

- 抗腐防錆バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸水性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗腐防錆バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り替えしないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因となります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなる場合があります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド(フリータイプの中留構造バンド※を除く)の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するために、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

(例)

